



DNA識別に基づく 栽培個体の系統保存

勝木俊雄

独立行政法人森林総合研究所
多摩森林科学園

初期 (1967-69)
植栽木
1,640 → 601本

植栽本数
1,296本

どの木を残す？
重要性

栽培ライン数
506

分類群数
145

遺伝子型数
289

森林総合研究所 多摩森林科学園 (旧浅川実験林)
サクラ保存林

サクラの増殖事例(‘はるか’)

採穂
接木



採穂
接木



育苗



クローン木



原木



接ぎ木苗

栽培ライン

栽培品種の成立過程と原木に対する栽培ラインの照合



原木(静岡県河津町)



原木の花

カワツヅクラ(河津桜)
Prunus × Amalobara cv. Kawazu-zakura
カンヒザクラ × ア
■原木は野生状態で発見され、のちに静岡県河津町に移植された。伊豆半島先頭の石廊崎方面にも植栽されている。片親がカンヒザクラであることは確実。鱗片の外側の先端近くにも毛があるのは、カンヒザクラからきた形質である。もう一方の親は不明であるが、オオシマザクラであるとすると見もある。
■落葉高木。樹皮は紫褐色で光沢がある。成木は長さ10~12m、605~72、楕円形
または楕円状倒卵形。先端は尾状尖頭形。基部はふつう心形。ときに円形。葉柄は早秋葉で多少重縮葉がまじり、先端は鋭形で芒状にのびることがない。葉の先端の小葉体は紅紫色で小さい。葉の質は厚く、表面は帯黄緑色で光沢があり、裏面はやや白色を帯びた淡黄緑色で、主脈は紅紫色を帯びることがある。葉柄は長さ約2cmで淡黄緑色。ときに紅紫色を帯びる。重縮は盤状で、葉柄の上端に1~2個ある。花序は散房状。ときにやや散房状で、4~5花からなる。苞は小さく長さ1.5~5cm。花柄は長さ1

記載・登録



増殖・流通



新たな植栽

チェック



多摩森林科学園
伊東農園の河津桜

履歴情報：サクラ保存林 台帳

小林 1-7 櫻 桜展示林台帳

整理番号 (支番号) 11-1(~) KS

母樹の所在地 京都市(郡) 町(村) 所有者名 佐野園

母樹来歴 京都平野神社より佐野園にきたもの?

苗木生産地 ~~京都府立京都植物園~~ 京都市右京区山崎中町13番地 苗木購入 (昭和42年3月) 苗木生産者名

穂木採取者 (または発送者) 穂木採取年月日 年 月 日

台木の品種名

接木年月日

植栽年月日

植栽地区 林業試験場浅川実験林

備考 (昭和50年6月現在枯損)

どこから<導入元>
 どのような名前<導入名>
 で導入されたのか

‘手弱女’



佐野の妹背

形態観察による識別

環境による変異と遺伝的変異の
判断の限界

識別能力の個人差

DNA識別によるクローン性判定
遺伝子情報の客観的評価

‘大村桜’



神代の妹背

‘妹背’



新宿の鍾馗

表. 多摩森林科学園と遺伝研における妹背に関連する栽培ラインの導入情報と遺伝子型、分類群

機関	導入元	導入名	遺伝子型	分類群
多摩森林科学園		兼六園菊桜	Cer048	サトザクラ‘手弱女’
		妹背		
	佐野園	衣笠		
		手弱女		
	京都植物園	平野妹背		
遺伝研	京都植物園	手弱女		
多摩森林科学園	新宿御苑	鍾馗	Cer042	サトザクラ‘妹背’
遺伝研	京都植物園	平野妹背		
多摩森林科学園	神代植物公園	妹背	Cer066	サトザクラ‘大村桜’
	若名東一	大村桜		
	佐世保市西光寺	大村桜		
	大村市大村公園	大村桜		
遺伝研	神代植物公園	妹背		
	若名東一	大村桜		

サクラの栽培ライン
の保存価値

確実な
履歴情報

文献

客観的な
形質情報

現地
情報

記録
照合

形態
観察

DNA
解析

栽培ラインの原木
の保存価値